

戦争体験の未来への継承

むらかみ
村上 ゆうこ

民主党・市民連合



問本市では、平和都市としてさまざまな事業を行っていますが、戦争体験の未来への継承について、どのように考えているのですか。

答終戦から70年が経過し、戦争の記憶の継承はますます重要となっています。次世代への継承を目的とした事業として、100人の市民の方から聞き取った戦争体験談をまとめた書籍の発行や、毎年8月の平和月間に被爆体験者による講演会の開催などの取り組みを行っています。本年はさらに、高校の放送部員の方に100人の戦争体験談の中から数編を朗読していただき、同世代を含む多くの来場者から大きな反響がありました。今後も、未来を担う若者に戦争の悲惨さを伝え、平和の尊さを引き継いでいくよう取り組んでいきます。

都心部の放置自転車対策

まつばら じゅん じ
松原 淳二

民主党・市民連合



問自転車放置禁止区域を、駐輪場整備に取り組んでいる周辺地域から段階的に設置するなど、柔軟に対策を図るべきと考えますが、いかがですか。

答都心の商店街などでは、店舗の空きスペースに駐輪場を設ける取り組みがありました。今後、放置禁止区域の段階的な設定の可能性について商店街などと協議を進めるほか、官民が協働して、より効果的な放置自転車対策を検討していきます。

新さっぽろ駅周辺地区のまちづくり

まるやま ひで き
丸山 秀樹

公明党



問新さっぽろ周辺地区まちづくり計画で「文化・教育機能を中心とした機能集積」と位置付けられ、青少年科学館に隣接している市営住宅余剰地（G街区）に、教育機関などを積極的に誘致すべきではないですか。

答教育機関ができて、地域や民間企業と連携することは、魅力的なまちづくりを進める上でも望ましいことから、その可能性も含めて活用方法を検討します。

問新さっぽろ駅周辺地区において、どのように歩行者ネットワークの充実を図っていきますか。

答歩行者ネットワークは、土地利用と密接な関わりがあることから、今後実施する市営住宅余剰地活用の公募において、歩行者ネットワークの充実を提案条件の一つとすることで、その実現を図ります。

市議会の動き

9月17日に招集された第3回定例会の中から、9月28日、29日、30日の代表質問の主な内容、10月10日までに議決された議案などについてお知らせします。

冬季オリンピック・パラリンピックの招致

きたむら こういちろう
北村 光一郎

自由民主党



問本市として、2026年の大会招致を実現するために、どのように現状を分析し、今後どのような姿勢で招致を目指すのですか。

答大会招致は、開催地の大陸間バランスを考えた場合、厳しいという見方があります。しかし、冬季大会は気候や地形の制約、大規模な競技施設の確保が必要なことから、開催できる都市は限られており、札幌が持つウィンタースポーツの競技機能や国際大会の実績を踏まえると、札幌招致の可能性はあると考えます。最終的な招致判断は、国などと協議して決めることとなりますが、開催概要計画の中で持続可能な大会モデルを構築し、市民・道民と共に招致気運を盛り上げながら、大会招致に向けて取り組みを進めていきます。

高齢化社会に向けたごみ収集への対応

なかがわ けんいち
中川 賢一

自由民主党



問本市では「ごみステーション収集方式」を採用しており、排出困難者に限り「さわやか収集（戸別収集）」を行っていますが、高齢化が進む中で「戸別収集方式」などの検討が必要です。今後どのような方針や施策を行っていくのですか。

答収集の体制やコストを考慮しつつ、「さわやか収集」の活用を一層図るほか、ごみステーションの小規模化を望む声に対しても、地域の実情に配慮するなど、高齢化社会の進展に即した対応を行っていきます。

委員会の主な活動状況

[9/11～10/10]

総務委員会

(仮称)札幌市強靱化計画素案について市長政策室から、円山動物園における動物死亡事案に関する報告について環境局から説明を受け、質疑を行いました。(9/17)

文教委員会

「札幌市民の誇りである『遠友夜学校』を札幌市とともに次世代に継承・顕彰を進める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。
また、「札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例」に基づく平成26年度取組状況について子ども未来局から、さっぽろ読書プラン(案)について教育委員会から説明を受け、質疑を行いました。(9/17)

厚生委員会

札幌市動物管理センター福移支所(北区篠路町福移156番地)、札幌市動物管理センター本所(西区八軒9条東5丁目1番31号)を視察しました。(9/17)

冬季五輪招致・スポーツ振興調査特別委員会

冬季オリンピック・パラリンピック招致に係る報告について観光文化局から説明を受け、質疑を行いました。(9/18)

総合交通調査特別委員会

北海道新幹線について市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。(9/16)

第一部・第二部決算特別委員会

副委員長の互選を行い、理事制の設置、審査日程、発言方法について決定しました。(9/30)
平成26年度決算を審査しました。(10/7、10/9)

手稲区男児虐待死事件

ほりかわ もとひと
堀川 素人
改革



問この虐待事件について、専門家を中心とした「対応の在り方」の再点検をすべきと考えますが、いかがですか。

答今回の事案に関し、本当に防げなかったのか、あるいはどのようにしたら防げたのかを検証・分析し、再発防止に努める必要があると考えています。このため、子ども・子育て会議児童福祉部会に、児童福祉に精通した委員を中心とした作業部会を立ち上げたいと考えています。また、検証においては、事案の経緯、児童相談所の対応状況などの分析を行い、課題を整理したいと考えています。

第3回定例会

【10月10日までに可決された議案】

- 平成27年度一般会計補正予算
主に次の内容で総額54億9,230万円を補正するものです。
 - ①私立教育・保育施設給付費の追加
 - ②公立保育所等給付費の追加
 - ③市立幼稚園給付費の追加
 - ④マイナンバー制度対応事業費の追加
 - ⑤消防ヘリコプター更新事業費
 - ⑥公立保育所等運営費の追加
 - ⑦市税のクレジットカード納付導入事業費
- 札幌市個人番号利用条例案
- 札幌市税条例等の一部を改正する条例案
- 札幌市証明等手数料条例及び札幌市住民基本台帳条例の一部を改正する条例案
- 札幌市児童福祉法施行条例の一部を改正する条例案
- 公営住宅新築工事請負契約締結の件

このほか、「札幌市火災予防条例の一部を改正する条例案」など合計15件の議案が可決されました。

■編集 札幌市議会事務局
政策調査課
☎211-3164 FAX 218-5143
■市議会ホームページアドレス
www.city.sapporo.jp/gikai

子どもの貧困対策・医療費無料化

さかもと きょう子
坂本 きょう子
日本共産党



問本市の子どもの貧困対策はいつからどのように取り組むのか、進捗状況も併せて伺います。

答今までも児童養護施設の子どもたちへの学習支援や、ひとり親家庭への就労支援などを行ってきました。今後は、貧困の世代間連鎖の解消も考慮した多様な取り組みが一層必要と考え、できる取り組みから進めていきます。

問子どもの医療費無料化について、今後どのような内容で、いつまでに実施するのか伺います。

答本市では、これまでも北海道の基準を上回る助成を実施してきました。無料化のさらなる拡大は、子育て支援の強化策の一つとしても必要性が高いという認識の下、財源なども勘案しながら、内容や時期について現在検討しています。



点字版・音声版さっぽろ市議会だよりを発行しています

定例会ごとに発行している札幌市議会だよりの点字版・音声版(CD版)を、平成27年8月号(No.107、夏号)から、広報さっぽろ点字版(点字さっぽろ)・音声版(声のさっぽろ)をご利用の方に送付しています。

このうち、音声版につきましては、札幌市議会のホームページでも聴くことができます。

さっぽろ市議会だより

検索